

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	手づくり農村支援事業
事業主体 (連絡先)	中野市 (経済部農政課耕地林務係)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	10,712,994 円 (うち支援金 : 5,355,000 円)

事業内容

地域において、希望する時期に、保全を含めた農道や用排水路の補修等の協働活動のために、必要な材料支給や重機の提供の支援をおこなった。

○実施地区 農道舗装 6地区 延長 L=376m
 水路改修 9地区 延長 L=1,199m



【農道舗装の様子】

【目標・ねらい】

- ①農村の自立
- ②住民の用水に対する理解
- ③水路などの整備
- ④費用の抑制

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・ 農家と地域住民との協働活動や環境保全活動だけではなく、農村の自立意識を涵養し、世代や職業を越えた交流ができた。
- ・ 高齢化が進む農村地域での、作業労力の負担軽減が図られ、作業意欲の向上につながった。
- ・ 市単事業での施行経費に対し、約 321 万円 (×30%) の経費削減につながった。
- ・ 施工後は地域ぐるみで愛着を持った、おてんま作業等の維持管理が可能になった。

※自己評価 【A】

【理由】
目標であった地域活動意識の高揚と、市予算の削減が図られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

住民参加による地元施行を奨励し、自立した地域活動ができるよう支援していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある